



# イエス！ 白岡市教育支援センター

## 児童・生徒が安心して活動・活躍できる要素

所長 蔦澤 透

当センターに通室する中3と中2の生徒は、同じ中学校に在籍しています。その中学校は、6月に修学旅行と体育祭を実施しました。いずれも生徒にとって思い出に残る学校行事です。そこで活動したこと、活躍したことを話してくれました。

修学旅行については開ロ一番「楽しかった」に続いて京都でのグループ活動が計画通りにいかなかったことを話してくれました。見学地を見送ったことでホテルに到着する時間を調整しなければなりません。

京都駅で時間をつぶしたそうです。「ちょこっと観ても楽しめる所がたくさんあるのでは」という欲張り者の問いかけには、「駅で別のグループと合流し一緒に居られて楽しかった」と返されました。これには思いあたることもあり「あなたたちには仲間と過ごす時間が一番だよ」と言うと、何度もうなずいていました。



中2の生徒は、体育祭での活躍を話してくれました。通信陸上大会に出場したことを聞いていたので短距離走はどうでした？と聞くと、あっさり「1位でした」という回答です。ソーラン節をしたことは自ら語ってくれました。これらを準備なしに達成できたとは思えません。体育祭の前に登校を続けていたので、見通しをもって取組んだのでしょう。

二人との会話から在籍校は生徒が安心して過ごせる学校だと感じました。毎日登校することができない子を温かく受入れてくれる仲間がいて、このような生徒が主体的に活動でき、力を発揮し活躍できる場を教職員が整えています。子どもたちが安心して活動・活躍できる重要な要素だと思います。



### [修学旅行についての思い出話]

コロナ禍の令和2年10月に勤務していた小学校で6年生の修学旅行を1泊2日で決行しました。経験から、子どもには仲間と過ごし宿泊する楽しさが格別で大切な思い出になると確信していました。保護者の理解を得て全員参加となり、無事に実施できました。

児童は制限の多い生活の中で普通に活動できることに感謝し、素直に喜びを味わってくれました。その上、会津若松市の「あかべこ券」と「Go To券」をあわせて6,000円分のお土産を購入することができ、リスクはチャンスに変わりました。

引率職員は仕事で来ているため買物券をもらえません。そのぼやきを聞いた児童から「校長先生、ボケ防止にどうぞ」と御守をプレゼントされました。大笑いで締めくくれた楽しい思い出です。

夏休みのお知らせ

### ◆適応指導教室

7/20まで	開室<9:20~15:00>
7/21~8/27	閉室<夏休み>
8/28から	開室<9:20~15:00>

### ◆通室相談 夏休み中の開所日

7/26(水)・8/2(水)・8/9(水)・8/23(水)
-------------------------------



### 6月のカレンダー

梅雨の描写に加え、6/18の[父の日]が秀逸だと思います。



自分が祝福されているようで、うれしくなります。